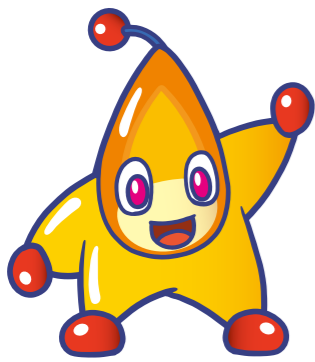


# 6 持続可能な社会をめざして



日本の未来について考えよう！

わたしたちの暮らしに欠かせないエネルギー。  
エネルギー資源をめぐる問題や地球環境問題を解決しつつ、持続可能な社会を実現するために、日本はどのように取り組んでいったらよいのだろうか？

## ◆この副教材で学んだこと思い出そう

- わたしたちの暮らしや社会はエネルギーでなりたっている
- 電気は欠かすことのできないエネルギーだ
- エネルギー自給率の低い日本は化石燃料を世界中から輸入している
- 地球温暖化をくい止めるために今すぐ取り組みを
- 化石燃料は未来のために大切に使う

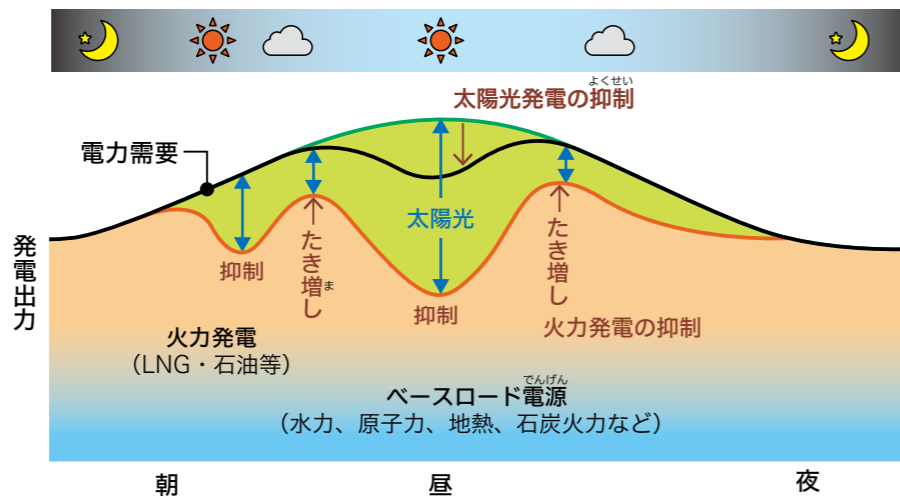
これらの課題に対してどのようにしたらいいかな？ みんなも考えてみよう。



エネルギー資源や発電方法には、それぞれ長所と短所がある。環境に影響をあたえず、適切な値段でエネルギーを安定して使い続けるためには、ひとつのエネルギーにたよることはできない。

日本では、いろいろな発電方法の長所を組み合わせるバランスのとれた構成になるよう工夫している。

◎電気の需要と供給のイメージ (5月の晴れた日など電気の需要が少ない日)



(出所) 資源エネルギー庁作成

## エネルギーミックスを考えよう

さまざまなエネルギー資源や発電方法をもっとも適したバランスになるよう組み合わせることをエネルギーミックスという。エネルギーミックスを考えるとき、日本では「3E+S」の視点から組み合わせている。

「3E+S」とは、

- Energy Security = エネルギーの安定供給
- Economy = 経済性
- Environmental = 環境
- そしてもっとも大事な Safety = 安全性

の頭文字から取ったものだ。

これからのエネルギーミックスは再生可能エネルギーの割合を今の倍に増やすよう目標がたてられている。



みんなもよりよい「エネルギーミックス案」を考えてみよう！

一番大事なのは「すぐれた技術」と「環境と調和した暮らし方」、そして「わたしたちの工夫」だ！  
今、日本はこれまでの技術力をいかして新しい社会「低炭素社会」を作ろうとしているよ。  
そして技術だけではなく、わたしたち一人一人がものを大切に、自然と共生したゆたかな国を作っていこうという心も大切だね。

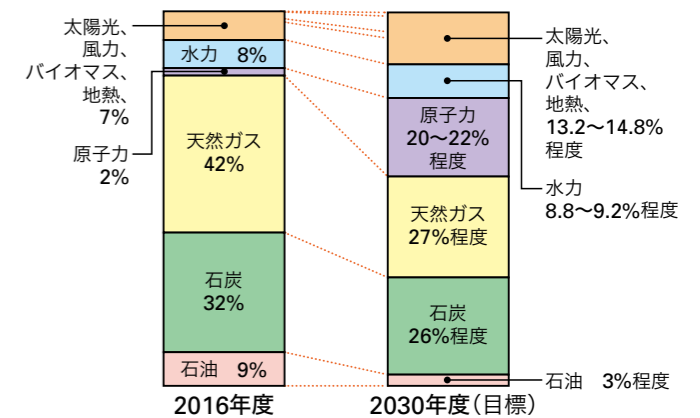
動画へGO!

『みんなで一緒に働くお話』  
電気事業連合会

動画へGO!

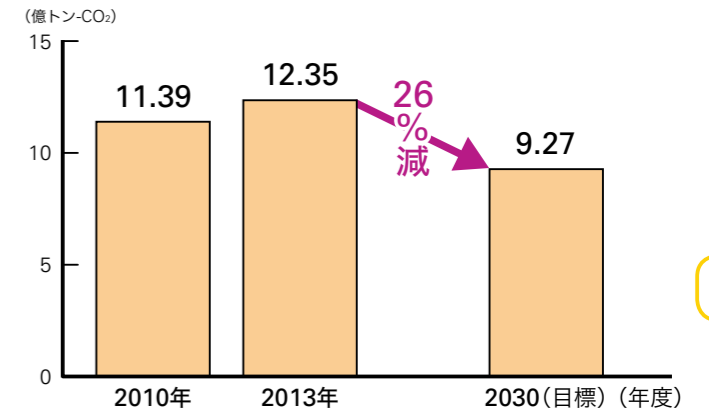
『これからのエネルギーはどうなるの？』  
資源エネルギー庁

◎発電用エネルギー資源の目標



※パーセントは小数点以下を四捨五入しているため、合計しても100にならない。  
(出所) 資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」「長期エネルギー需給見通し」を基に作成

◎日本の二酸化炭素排出量の変化と目標



※エネルギー起源二酸化炭素排出量。  
(出所) 資源エネルギー庁「長期エネルギー需給見通し」を基に作成

かんたんに解決する方法はないけどみんなが新しい社会を作ろう！と行動するのが大切だね。

